



2017. 11. 1

木の葉や木の実が色づき、秋の深まりを感じる時期です。林縁は大きなジョロウグモが網を張り巡らし、カマキリの卵を目にするようになりました。まもなく冬鳥もやってくるでしょう。秋の爽りに感謝しながら堂谷津の里は冬支度に入っていきます。



メスグロヒョウモン

ツマグロヒョウモン

晩秋 花に集まるチョウ



セイタカアワダチソウ



タコノアシ(実)



リンドウ



ヘクソカズラ



ヒヨドリジョウゴ



サルトリイバラ

赤い実、青い実、黒い実、茶色いどんぐり・・・いろいろな木の実があるよ！



コナラ



クヌギ



スタジイ



シラカシ



コブシ



コマユミ



サンショウ



ゴンズイ



ムラサキシキブ



ヤマコウバン

＜季節メモ＞

「ひっつきむし」って
どんなむし？

ひっつきむしは虫ではなくヒトや動物の体にくっついて遠くへ運んでもらうタネのこと。野山を歩くといつのか洋服にタネのお土産が・・・移動することが出来ない植物が子孫を残すための知恵です。生きるため、仲間を増やすために必死なんですね。

写真・編集：晝間